

令和7年2月25日

件名 金井沢碑建立1300年記念事業について

特別史跡「金井沢碑」は、2026年2月に建立1300年を迎えます。これを記念し、今後、様々な事業を展開する予定です。今回は一年前のイベントとして下記の事業を実施します。

<福寿草の植栽>

可愛らしい花を咲かせ、2月に見頃を迎える福寿草の植栽を行います。地元ボランティア団体である山上碑・金井沢碑を愛する会と高崎市が合同で実施します。

- 日 時=令和7年2月27日(木) 9時30分~1時間程度
(雨天は翌28日に実施)
- 会場=金井沢碑木道脇

<南八幡中学校美術部デザインの記念バッジ配布>

金井沢碑の地元である南八幡中学校美術部の皆さんが建立1300年記念デザインを作成しました。

このデザインを基にしたバッジを3月9日(日)実施の上野三碑一般公開にて、金井沢碑にご来場いただいた方へプレゼントします(先着200名)。

- 日 時=令和7年3月9日(日) 9:00~15:00
- 会場=金井沢碑(山名町)

※山上碑、多胡碑ではバッジ配布を行いません。



<金井沢碑建立1300年記念のぼり旗の設置>

1300年記念のぼり旗(2種類)を作成しました。上野三碑一般公開に合わせて、関係各所に設置します。

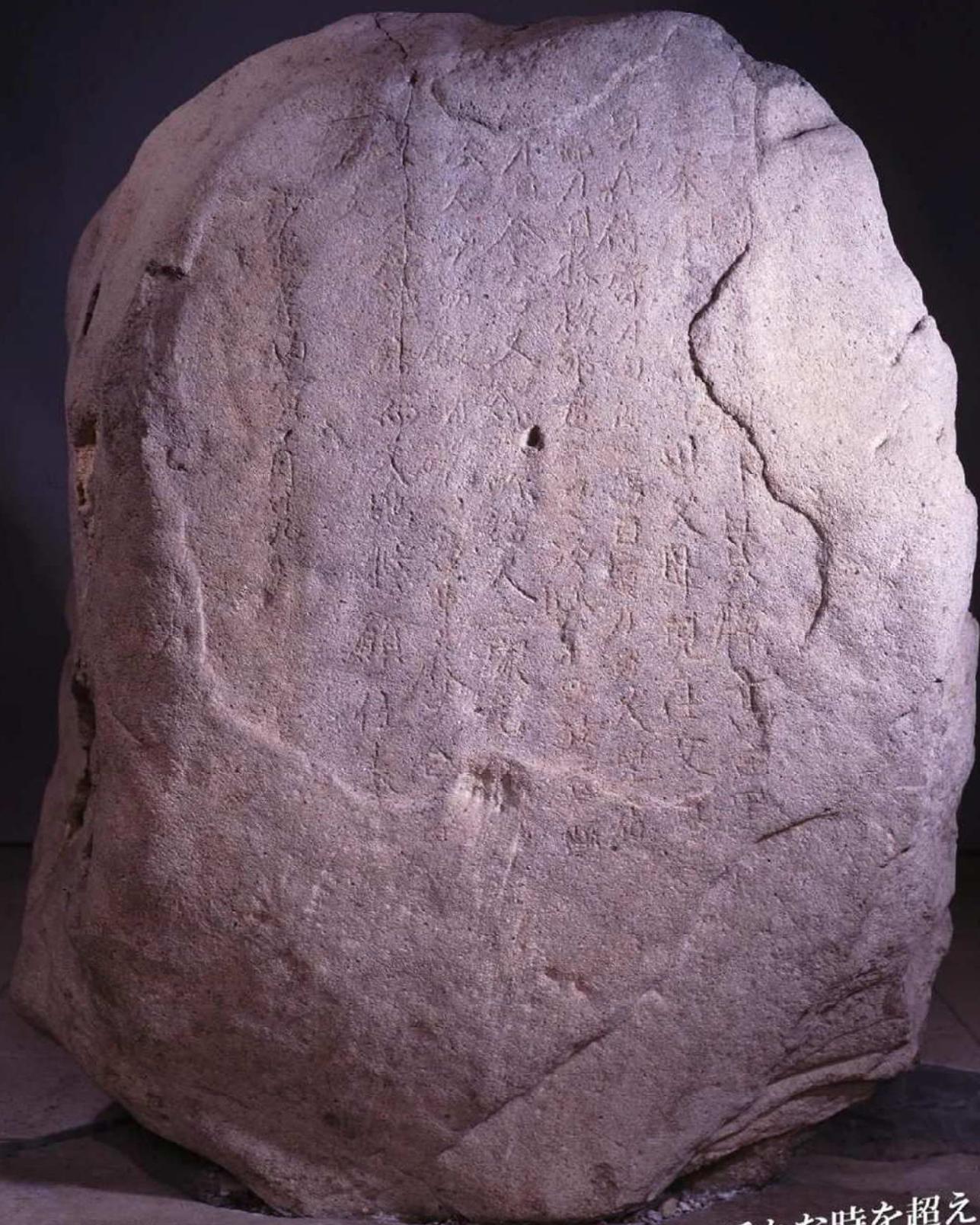
【本件に関する問い合わせ】

教育部文化財保護課

電話:027-321-1292

記憶、その先へー。金井沢碑 1300 年

特別史跡 金井沢碑は 2026 年 2 月に
建立 1300 年を迎えます



遠い過去から未来へ 遥かな時を超えて
金井沢碑は語りかける

金井沢碑建立1300年を記念して 特別公開や企画展示などの関連行事を開催します

金井沢碑とは ～仏教の教えで結ばれた一族が建てた石碑～

奈良時代初期の726年(神亀3)に、三家氏を名乗る豪族が仏の教えにもとづいて先祖の供養と一族の繁栄を祈って建てた石碑です。

碑文からは、女性が結婚後も実家の名字で呼ばれていたことがわかり、今とは違う夫婦や家族の関係を読み取ることができます。また、地名の表記などから

当時の行政制度である国郡郷里制の整備状況がわかります。

ちなみに、碑文に出てくる「群(羣)馬」の文字は、県内最古の事例です。さらに碑文から、仏教が日本の地方にまで広まっていたこともわかります。



金井沢碑の歩み



山上碑
681年

多胡碑
711年頃

金井沢碑

726年

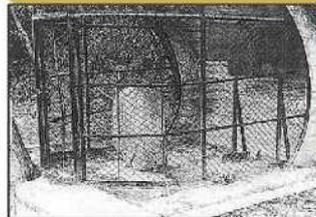


2020年(令和2)
上野三碑かるた制作

1921年(大正10)史跡指定



「国立国会図書館デジタルコレクション」より



1954年(昭和29)特別史跡指定

もっと詳しく知りたい
方はこちらから▶



2017年(平成29)
ユネスコ「世界の記憶」登録



建立1300年
2026年(令和8)

周辺マップ



金井沢碑までのアクセス

電車で… 上信電鉄 根小屋駅から徒歩10分

車で…… 高崎駅(市街地)より約20分(駐車場あり)

※運賃無料、散策に便利な「上野三碑めぐりバス」をご利用ください

めぐりバスの時刻表など
詳しくはこちらから▶



【問い合わせ先】

■高崎市役所 文化財保護課

TEL 027-321-1292 (土・日・祝日を除く)

■多胡碑記念館

TEL 027-387-4928

(休館日:月曜日、祝日・振替休日の場合はその翌日)